

令和8年度 第1回

宍粟市教育委員会

会 議 録

(要点筆記)

日時 令和8年4月10日 午後3時40分から

場所 宍粟市役所本庁舎 4階会議室

第12回（定例）宍粟市教育委員会会議録

● 開会・閉会の年月日時及び場所

令和8年4月10日（金） 午後3時40分～4時30分

兵庫県宍粟市山崎町中広瀬133番6 宍粟市役所本庁舎 4階会議室

● 会議に出席した者の職氏名

教育委員

中田直人 教育長

片山繁樹 委員

柴山佑太 委員

中川まゆみ 委員

平田恵子 委員

事務局

大砂正則 教育部長

西嶋知栄 教育総務課長

川本正史 こども未来課長

大田貴久 施設整備課長

大北真彰 次長兼山崎学校給食センター所長

水口恵子 次長兼人権推進課長

鳥羽千晴 教育部次長

中田 吏 次長兼学校教育課長

安川夏江 こども未来課長

清水将道 社会教育文化財課長

石垣統久 まちづくり推進課長

岩本浩二 教育総務課副課長

● 開会に先がけ、年度替わりに伴う職員の自己紹介を行った。

1 開会

中田教育長が開会した。

2 会議の成立宣言

出席者数5名となり、中田教育長が会議の成立を宣言した。

3 会議録署名委員の指名

署名委員は、中田教育長の指名により、柴山委員に決定した。

4 前回会議録の承認

令和7年度第12回（定例）宍粟市教育委員会会議録の承認に関する件

前回の会議録について、西嶋課長が説明し、承認された。

5 教育長報告

次の4点について、中田教育長が報告した。

（1） かしわの保育所の閉所式について

かしわの保育所の閉所式を3月21日に行い、48年の長い歴史に幕をおろしました。今後は、

建物・跡地の活用等について課題になるわけですが、検討してまいります。

(2) 市内小学校、中学校の入学式について

4月7日に市内の小学校・中学校の入学式が挙行されました。本年度の入学者数は、小学校が191名、中学校が239名となっています。また、本日は市内の公立幼稚園・認定こども園でも入園式が行われ、すべての子どもたちがスタートを切ることができました。出席いただいた皆様、ありがとうございました。

(3) 令和8年度 教育委員会事務局・学校園所の組織について

教育委員会事務局では、今年度新たに採用となった3名の学校給食センター自動車運転員兼調理員職員を含め、正規職員と会計年度任用職員あわせて、総勢346人の体制でスタートしました。

(4) 小中一貫教育の実施について

令和8年度は、山崎南中学校と山崎南小学校が併設型小中一貫校「山崎南学園」として、また、山崎西中学校、山崎小学校、山崎西小学校が併設型小中一貫校「山崎西学園」としてスタートしました。今後、9年間を見通したカリキュラムのもと、系統的な学習を進めてまいります。

6 協議報告事項

(1) 令和8年度宍粟市教育委員会事務局の組織について

- ・教育委員会組織図
- ・教育委員会事務分掌表

当日資料により、西嶋課長が説明した。

(2) 令和8年度学校園長等一覧表について

資料1 Pにより、西嶋課長が説明した。

(3) 令和8年度学校の児童・生徒数について

資料2～3 Pにより、西嶋課長が説明した。

(4) 令和8年度奨学金申請状況について

資料4 Pにより、西嶋課長が説明した。

(5) 令和8年度幼稚園・保育所・こども園入所児童数について

資料5 Pにより、川本課長が説明した。

(6) 令和8年度あずかり保育・学童保育入所児童数について

資料6 Pにより、川本課長が説明した。

(7) 千町岩塊流の県指定に伴う市指定の解除について

資料7Pにより、清水課長が説明した。

(8) 令和7年度学校給食における異物混入状況及び対策について

資料8～9Pにより、大北次長兼所長が説明した。

(9) 令和8年度学校給食実施計画等について

資料10～12Pにより、大北次長兼所長が説明した。

(10) その他

- ・令和8年度宍粟の教育について
- ・令和8年度ひょうごの教育について
- ・令和8年度指導の重点について

それぞれ別冊資料により、中田次長兼課長が説明した。

- ・令和5. 6. 7年度しそよう幼児教育支援事業について

別冊資料により、川本課長が説明した。

- ・宍粟市文化財保存活用地域計画（本編）について

別冊資料により、清水課長が説明した。

- ・宍粟市人権啓発冊子2026そよ風について

別冊資料により、水口次長兼課長が説明した。

委員の主な意見及び事務局の説明

(片山委員)

給食の異物混入状況について、本年度より調理マニュアル等の見直しを行うとのことですが、8～9ページの資料を見ますと半数以上はマニュアルを徹底することで防げるミスかと思しますので、引き続き丁寧な対応をお願いします。

また、この委員会では異物が混入してしまった記録を確認していますが、以前、給食センターにうかがった際、会議室のカレンダーに、給食センターの職員さんが調理中に異物の混入を見つけた時の記録を記入されていました。今もその記録が続けられているかわかりませんが、私たちの知らないところでそういった努力をいただいていることを大変ありがたく思います。そういった異物を除去されている資料等があれば提出いただきたいと思います。

(大北次長兼所長)

おっしゃられたとおり、毎日のように調理員が異物を発見し除去している現状があります。本当に小さな点のような異物も除去しています。カレンダーへの記入は現在して

おりませんが、データ・写真等で記録を残し、共有しています。委員会への報告は混入してしまった記録ですが、そういった除去している状況等も報告できればと思います。

(中田教育長)

施設や設備の老朽化により、異物の混入が生じていますか。

(大北次長兼所長)

昨年の2学期に設備の老朽化が一因といえる異物混入が発生しました。2月に該当設備の洗浄作業等を行いました。引き続き、定期的なメンテナンスが必要になります。

(中田教育長)

岩塊流について、今回策定された宍粟市文化財保存活用地域計画の中では、どのような扱いとなっていますか。

(清水課長)

今回、岩塊流は県指定へ格上げになりましたが、計画の中では市指定の天然記念物として資料編に挙げています。

7 次回会議の招集について

令和8年5月12日（火）午前9時30分から、宍粟市役所本庁舎4階会議室において、令和8年度第2回宍粟市教育委員会を開催することとした。

8 閉会

柴山委員が閉会した。